



PLANET Letter

第24期 第2四半期の概要
2008年8月1日～2009年1月31日



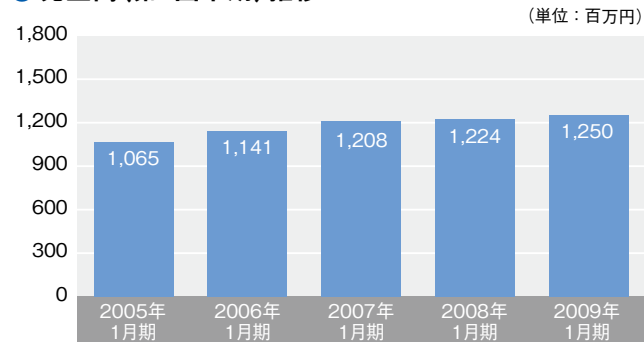
CONTENTS

- 財務ハイライト P 1
- トップメッセージ P 2
- 特集 改正薬事法への取り組み P 3
- トピックス P 5
- 当社サービス導入事例 P 6
- 財務諸表(単体) P 7
- EDIサービス・注目サービス P 9
- プラネット参加メーカー P10

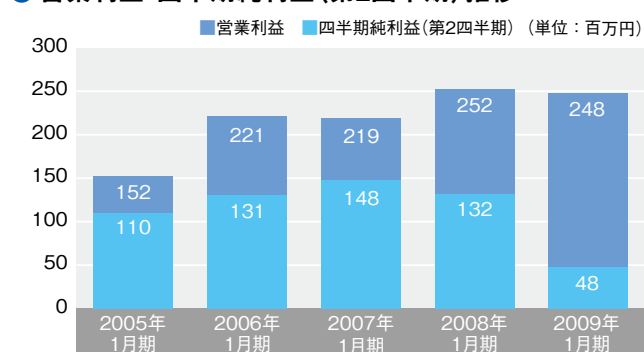
本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見通しおよび計画に基づいた予測です。

これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見通しとは異なる可能性があります。

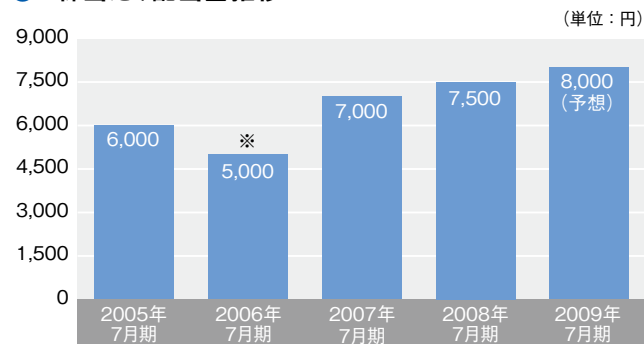
● 売上高(第2四半期)推移



● 営業利益・四半期純利益(第2四半期)推移



● 1株当たり配当金推移



※2005年9月20日付をもって普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

世界同時不況の影響を受け、上半期の業績は厳しいものとなりました。その一方で、改正薬事法を契機に新市場創出の可能性も高まるとともに、バイヤーズネットを使った新しいサービスもスタートしています。



代表取締役社長
たまきゅう ひろまさ
玉生 弘昌

2009年7月期第2四半期累計期間の業績は、想定内とはいえ、「百年に一度」という世界同時不況の影響を大きく受けました。売上高は前期に比べて微増となりましたが、消費の低迷などにより計画目標を達成することはできませんでした。一方、利益面では、さらなる成長に向けて投資・営業活動を積極的に展開するために前期比減を計画していましたが、営業利益は計画を上回ったものの、株式市場の大幅ダウンの影響を受けて四半期純利益は計画を大きく下回りました。しかし、事業において安定的に利益を生み出す収益構造は確固としており、今後も営業活動に注力して利益の確保に努めたいと思います。

下期(第3～4四半期)においては、消費市場が低迷するなかで、引き続き厳しい事業環境が続くと予想しています。そうしたなかで、改正薬事法が今年の6月から施行され、OTC医薬品については販売時に「説明文書」を用いて説明することが義務付けられました(詳しくは3・4ページをお読みください)。当社は業界各団体と協力して国内で唯一、情報提供を行うこととなっており、人々の生命を守る「ライフライン」としての使命を十分に果たしていきたいと思っています。また、こうした実績と評価をベースに、ペットフードや文房具といった他業界への展開も図っていきたく考えています。さらに、経済産業省が推進しているチェーンドラッグストア業界における流通システムの標準化仕様もほぼ固まっており、チェーンドラッグストアでもEDIが始動しようとしています。当社は、流通関連の通信サービス業界では唯一プロジェクトにも参画しており、さらにEDIのマーケットを拡大できると期待しています。

一方、インターネットを活用して商品情報や市場状況などの情報を提供する「バイヤーズネット」も着実に会員数を増加させています。バイヤーズネットは特定の相手先との企画提案の情報交換などができるため、今後も多様な活用が期待されています。その一環として、今年の1月からは新製品カタログを発行するとともに、オンデマンドカタログ作成機能も提供しています(詳しくは9ページをお読みください)。

当社は、人々の生活を支える流通業界の情報インフラとしての使命をきちんと認識し、より高い安全性と信頼を確保するとともに適正な利益を上げることで、これからも持続的な成長を実現したいと考えています。

今後とも当社の事業活動へのご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

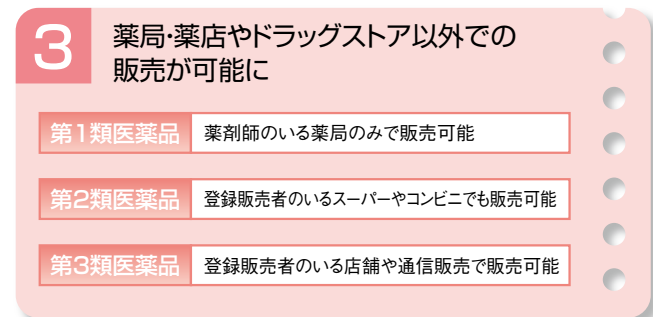
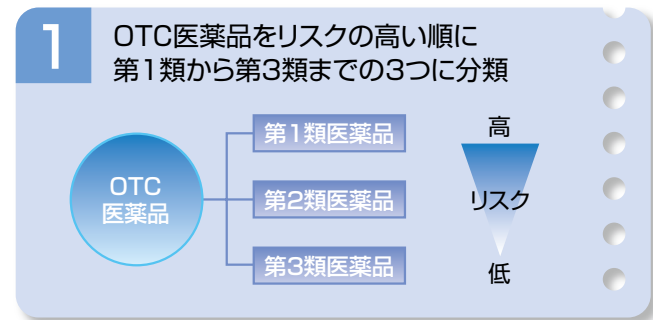
1 2009年6月より「改正薬事法」がスタート

改正薬事法が施行されると、医薬品を購入するときに何がかわる？

現在わが国では、少子高齢化が進み、医療費高騰と医療制度の崩壊という問題を背景に、セルフメディケーション(自分自身の健康管理に責任をもち、軽度な身体の不調やケガは自分の判断で手当てすること)の普及を推進しています。この流れを受け、2009年6月に施行される「改正薬事法」では、医師による処方箋を必要とせずに薬局・薬店で購入できるOTC医薬品(一般用医薬品)の販売について、生活者へ安全かつ安心して使用できる医薬品を提供するための新たなルールが作られ

ました。(下図参照)

特にOTC医薬品の中の第1類医薬品(特にリスクの高い薬)については、販売者から生活者へ書面を用いての情報提供(使用上の注意や用法・用量など)が義務付けられており、第2類医薬品(リスクが比較的高い薬)についても情報提供が努力義務とされています。このように改正薬事法が施行されると、生活者の皆様が便利に、また安心して医薬品を購入していただけるようになります。



4 OTC医薬品のリスク別販売における情報提供の義務化

	情報提供義務	相談応需義務
第1類医薬品	義務	義務
第2類医薬品	努力義務	義務
第3類医薬品	規定なし	義務

2 医薬品説明文書データベース

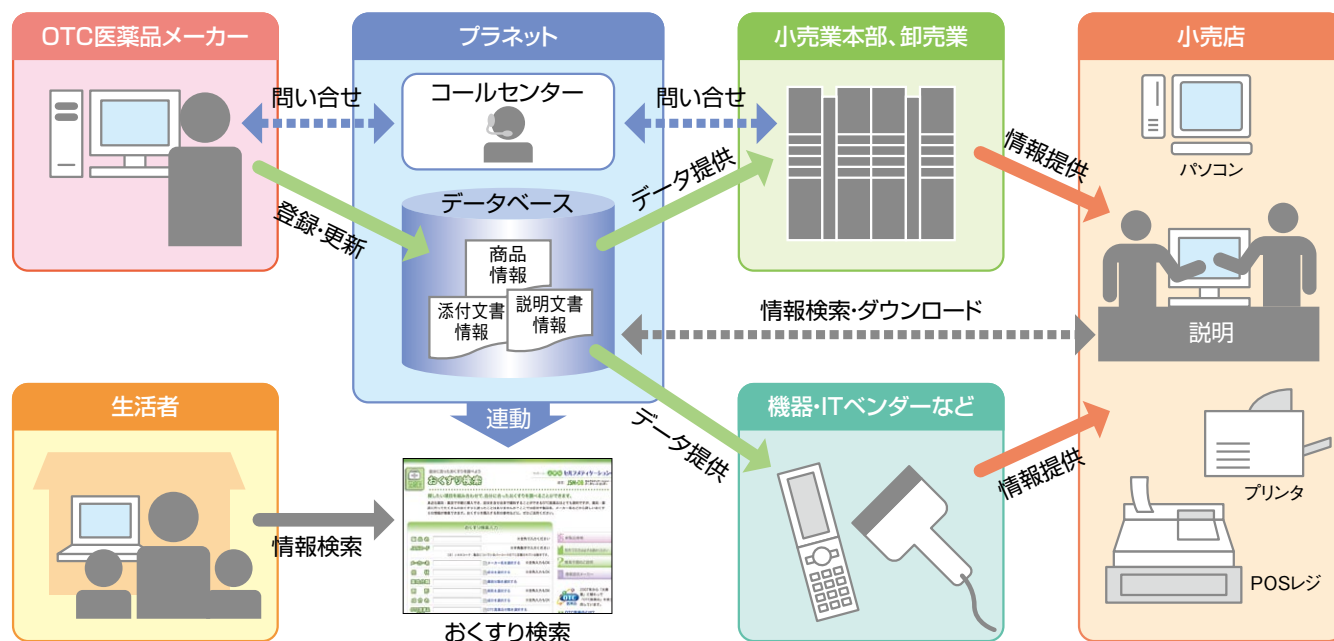
改正薬事法に備え、医薬品説明文書データベースの提供を開始

プラネットでは、改正薬事法施行の2ヶ月前となる2009年4月から医薬品説明文書データベースサービスの提供を開始いたします。このサービスは、プラネットが国内で唯一提供するサービスで、当社が管理するデータベースから、OTC医薬品メーカーが登録した説明文書*などの医薬品に関する情報を、小売業本部や卸売業などへ効率よくお届けするサービスです。なお、この医薬品説明文書データベースと、プラネットが昨年より運用・管理をしているOTC医薬品業界の商品データベースである「セルフメディケーション・データベース」と

の統合は既に完了しており、4月の本格稼働に向け、準備を進めています。

この医薬品説明文書データベースを利用することで、販売店舗での説明文書の保管や管理の作業が軽減されることに加え、説明文書データの更新ミスを防ぐことができ、生活者への説明も効率的に行えるようになります。

*医薬品の成分・分量、効能・効果、用法・用量、使用上の注意などを記載する文書。改正薬事法では第1類から第3類医薬品について、この説明文書での情報提供または相談応需が、分類に応じて義務付けられる。



■ 第9回 JAPAN ドラッグストアショー展示・講演

3月13日(金)から15日(日)に千葉・幕張メッセで開催された「第9回 JAPAN ドラッグストアショー」(主催：日本チェーンドラッグストア協会)にて、ドラッグストア業界の流通システム標準化の動向を踏



1. ドラッグストア業界の標準EDI実現に向けて

(取締役執行役員 営業本部副本部長 黒岩 昭雄)

ドラッグストア業界の体質強化とローコスト経営の構築に欠かせない取引業務の効率化実現のためのインフラづくりという観点から、同業界における標準EDIの必要性と役割を説明しました。

まえ、医薬品説明文書データベースと小売業EDIの展示を行いました。また特別セミナー会場にて当社取締役2名が講演しました。



2. 医薬品説明文書データベースの活用方法

(取締役執行役員 情報技術本部副本部長 田上 正勝)

改正薬事法により、第1類医薬品を販売する際には書面による効能・効果や用法・用量などに関する情報提供が義務付けられます。これをサポートする「医薬品説明文書データベース」の活用方法を説明しました。

■ 説明文書データ登録説明会を開催

3月、東京・大阪でOTC医薬品メーカーを対象とした「医薬品説明文書データベース」への登録方法に関する説明会を開催しました。



改正薬事法によって義務化されるOTC医薬品販売時の情報提供への対応を円滑に進めるため、商品情報登録者であるOTC医薬品メーカーへシステムの周知・徹底を図りました。4月のデータベースサービス本格稼働に向け、生活者の方々が安心して医薬品を購入いただける環境を整えていきます。

株主さまの声をお聞かせください。

プラネットでは、アンケート調査で収集した情報をもとに、株主の皆さまの株式投資に対するお考えや当社のIR活動、当社についてのご意見などをお聞かせいただき、今後の経営やIR活動の資料として活用したいと考えています。

アンケート調査への参加・回答は、下記の当社株主向けアンケートサイトより株主専用ログインIDを入力いただきアンケートへの回答をお願いします。

●株式会社プラネット 株主アンケートサイト

<http://www.planet-van.co.jp>
当社ホームページからアクセスできます。

●株主専用ログインID：2391

●ご回答受付期間：2009年4月10日(金)～2009年7月10日(金)

※アンケート内容はご協力者(入力者)の株式投資に対するお考えや、当社のIR活動や当社についてのご意見などをお聞かせいただくものであり、該当商品の購入や株式の購入・売却、投資などを勧誘するものではありません。

※アンケートにご協力いただく場合の機器、通信料、接続料等に関しては、ご協力者のご負担となります。

※アンケートで収集した情報は、当社の経営やIR活動の改善に利用させていただきます。

当事例や当サービスの詳細につきましては、当社ホームページにてご覧になれます。

- 当事例の詳細 <http://www.planet-van.co.jp/vanvan/pdf/planetvanvan79.pdf>
- 当サービス詳細 http://www.planet-van.co.jp/service/edi/smooth_edi.html

化粧品、日用品およびOTC医薬品の卸売を事業とする株式会社Paltacでは、企業間での電子データ交換のさらなる効率化を目指し、2008年にプラネットの「SMOOTHEDI」を導入しました。

●株式会社Paltac

本社：大阪市中央区南久宝寺町一丁目5番9号
事業内容：化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業
社員数：2,728名(2008年4月現在)
資本金：52億6百万円(2007年3月現在)
売上高：5,508億80百万円(2008年3月期)
URL：<http://www.paltac.co.jp/>

課題

プラネットの従来型EDIを使用していましたが、以下のような課題を抱えていました。

- 発注、販売など7種類のデータ交換をメーカーとの間で行っていたが、データの容量が大きいため、送信に時間がかかる(1日分のデータ送信が終わるまでに4時間近くかかることもあった)
- 通信時間が長いため、通信費が月に7～8万円かかる

導入効果

「SMOOTHEDI」への切り替えを行ったことで、以下のような効果が得られました。

- データ交換速度が大幅にアップしたことで、30分かかっていたデータ送信が2分で完了した
- 通信時間の削減により通信費で年間50万円以上のコスト削減が実現した

サービス「SMOOTHEDI」

インターネット回線を利用し、企業間で電子データの交換を行う仕組み。専用回線で通信を行う従来型EDIに比べ、通信速度や通信コストが大幅に改善できます。また、高度なセキュリティ対策により安全にデータ交換が可能です。プラネットでは業界全体の効率化を目指し、2005年より「SMOOTHEDI」サービスを提供しています。

財務諸表(単体) 【要旨】

貸借対照表 (単位：千円)

	第22期中間期 2007.1.31現在	第23期中間期 2008.1.31現在	第24期第2四半期 2009.1.31現在
(資産の部)			
流動資産	1,045,589	1,150,747	1,219,904
現金及び預金	745,204	837,023	885,330
売掛金	278,605	286,797	315,064
前払費用	3,606	3,606	3,606
繰延税金資産	14,611	15,999	13,966
その他	3,962	7,421	2,036
貸倒引当金	△400	△100	△100
固定資産	1,015,468	1,059,553	1,085,580
有形固定資産	7,459	5,426	4,175
無形固定資産	491,752	499,819	510,534
投資その他の資産	516,256	554,307	570,870
投資有価証券	306,193	329,978	242,680
関係会社株式	124,479	112,430	175,263
その他	85,586	112,034	153,063
貸倒引当金	△4	△135	△136
資産合計	2,061,058	2,210,301	2,305,484
(負債の部)			
流動負債	338,982	363,583	362,299
買掛金	170,242	165,921	173,642
未払金	42,408	45,149	52,441
未払法人税等	75,675	98,469	76,825
賞与引当金	15,771	17,104	16,542
役員賞与引当金	6,000	7,250	8,000
その他	28,885	29,687	34,848
固定負債	120,611	133,353	137,338
退職給付引当金	69,634	75,826	72,561
役員退職慰労引当金	42,727	49,277	56,527
長期預り保証金	8,250	8,250	8,250
負債合計	459,593	496,937	499,637
(純資産の部)			
株主資本	1,548,419	1,693,589	1,781,185
資本金	436,100	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240	127,240
利益剰余金	986,573	1,131,743	1,219,339
自己株式	△1,494	△1,494	△1,494
評価・換算差額等	53,045	19,774	24,661
その他有価証券評価差額金	53,045	19,774	24,661
純資産合計	1,601,464	1,713,364	1,805,846
負債純資産合計	2,061,058	2,210,301	2,305,484

損益計算書 (単位：千円)

	第22期中間期 2006.8～2007.1	第23期中間期 2007.8～2008.1	第24期第2四半期 2008.8～2009.1
売上高①	1,208,354	1,224,251	1,250,748
売上原価	586,999	553,346	567,189
売上総利益②	621,355	670,904	683,558
販売費及び一般管理費	401,637	418,117	435,461
営業利益③	219,717	252,787	248,096
営業外収益	7,822	20,520	5,630
営業外費用④	—	43,514	47,574
経常利益	227,540	229,793	206,152
特別利益	1,000	—	8
特別損失⑤	85	90	119,531
税引前四半期(中間)純利益	228,455	229,702	86,628
法人税、住民税及び事業税	74,000	98,479	74,469
法人税等調整額	5,467	△1,305	△36,144
四半期(中間)純利益	148,988	132,528	48,303

キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

	第22期中間期 2006.8～2007.1	第23期中間期 2007.8～2008.1	第24期第2四半期 2008.8～2009.1
営業活動による キャッシュ・フロー	204,390	244,262	217,865
投資活動による キャッシュ・フロー	△126,203	△145,255	△261,248
財務活動による キャッシュ・フロー	△41,314	△74,260	△66,207
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	36,871	24,746	△109,591
現金及び現金同等物の 期首残高	708,333	812,276	994,921
現金及び現金同等物の 四半期末(中間期末)残高	745,204	837,023	885,330

Point

売上高

① 主業務であるEDIサービスはユーザー・利用率(利用データ種・接続データ本数)ともに順調に増加し、売上高は堅調に推移

利益

② システム稼動に伴う原価率が安定しているため、売上総利益は堅調に推移

③ 将来の飛躍のため「医薬品説明文書データベースサービス」稼動準備や、経済産業省が推進する実証実験への参画など、先行投資に伴う販管費が増加し、営業利益は減益

④ 保有する債券の評価損を計上し、経常利益が減益

⑤ 保有する債券の評価損などを計上し、四半期純利益が減益

EDIサービス・注目サービス

EDIサービス

EDIとはElectronic Data Interchangeの略で、具体的には企業間の取引で発生するさまざまな電子データをコンピュータ間で交換することを行います。当社はEDIサービスを「業界の共通インフ

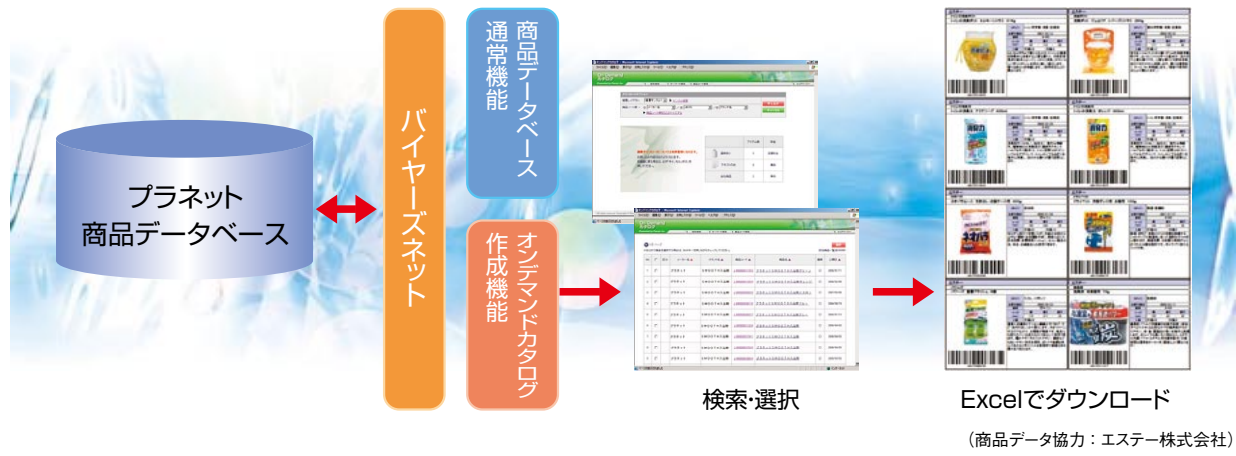
ラ]として、メーカーや流通業などにご提供することにより業界全体の業務の効率化やコスト削減をサポートしています。

オンデマンドカタログ作成機能

当社では、卸売業の営業担当者の商品提案業務を効率化するために、日用品雑貨・化粧品業界約500社、約60,000アイテムの商品をデータベース化し、商品画像や規格情報などをダウンロードできるようにしています。当社ではこのデータベースを利用した「オンデマンドカタログ作成機能」を1月から提供しています。これは、商品データベースに登録されている全商品の中から、ユーザーが必要

なアイテムとフォーマットを選択するだけでカタログが作成できるサービスで、選択した商品の情報をカタログ形式のExcelファイルでダウンロードすることができます。

当社は、将来的には印刷物であるカタログの発行からWebによるデータ配信へと移行させ、業界全体のさらなるコスト削減と業務の効率化を図っていきます。



プラネット参加メーカー

1	ライオン(株)	75	東和産業(株)	149	(株)バンダイ	223	ヘインズブランド ジャパン(株)
2	ユニチャーム(株)	76	ボンスター販売(株)	150	ハウス食品(株)	224	ボシュロム・ジャパン(株)
3	(株)エフティ資生堂	77	サラヤ(株)	151	(株)三菱電機ライフネットワーク	225	共立薬品工業(株)
4	サンスター(株)	78	東芝ライテック(株)	152	ミヨシ石鹸(株)	226	スリーエム・エステー販売(株)
5	ジョンソン(株)	79	日本ロレアル(株)	153	ソミールプロダクツ(株)	227	常盤薬品工業(株)
6	日本製紙クレシア(株)	80	(株)アサヒ興洋	154	横綱工業(株)	228	ロゼット(株)
7	エステー(株)	81	オカモト産業(株)	155	日本サニパック(株)	229	(株)ウエルコ
8	牛乳石鹸共進社(株)	82	東洋アルミエコープロダクツ(株)	156	ハヤシ商事(株)	230	(株)東和コーポレーション
9	王子ネピア(株)	83	オカモト(株)	157	日本製缶(株)	231	富士フィルムイメージング(株)
10	小林製薬(株)	84	(株)ダイコーボレーション	158	中山式産業(株)	232	テトラジャパン(株)
11	(株)白元	85	第一石鹸(株)	159	(株)ライテック	233	日本配合飼料(株)
12	(株)マンダム	86	クローバー(株)	160	(株)ダンロップホームプロダクツ	234	徳武産業(株)
13	貝印(株)	87	神畑養魚(株)	161	(株)バイソン	235	(株)シュウウエム化粧品
14	ユニリーバ・ジャパン(株)	88	ネスレビュリナベックケア(株)	162	(株)モルトベーネ	236	(株)マルジョーアンドウエフク
15	(株)クレハ	89	ニチバン(株)	163	エステートレーディング(株)	237	リアル化学(株)
16	ニッサン石鹸(株)	90	有本カテイ(株)	164	(株)三栄水栓製作所	238	(株)ブルーアンドピンク
17	ウエラジャパン(株)	91	(株)リブドゥコーボレーション	165	マルフククレンザー製造(株)	239	いなばペットフード(株)
18	旭化成ホームプロダクツ(株)	92	レック(株)	166	(株)まるき	240	(株)メディケアシステムズ
19	ツムラライフサイエンス(株)	93	コフロ(株)	167	大分製紙(株)	241	リスホームリビング(株)
20	シュワルツコフ ヘンケル(株)	94	(株)伊勢半	168	(株)アンスコーボレーション	242	(株)スドー
21	フロクター・アンド・キャンブル・ジャパン(株)	95	花王(株)	169	桐灰化学(株)	243	(株)イーサン
22	三菱アルミニウム(株)	96	(株)協和	170	(株)セイケツネットワーク	244	(株)コージー本舗
23	ピジョン(株)	97	(株)タリヤ	171	(株)シンワ	245	三井化学ファブロ(株)
24	(株)日本香堂	98	(株)ヤマヒサ	172	イースター(株)	246	(株)エテュセ
25	クラシエホームプロダクツ販売(株)	99	アスベル(株)	173	新輝合成(株)	247	アサヒフードアンドヘルスケア(株)
26	大日本除虫菊(株)	100	日本ヒルズ・コルゲート(株)	174	(株)ファンケル	248	コスメテックスローランド(株)
27	(株)コーセー	101	久光製薬(株)	175	カルビー(株)	249	KBフクスケ(株)
28	大王製紙(株)	102	アイシア(株)	176	日本ペットフード(株)	250	(株)B&Cラボトリーズ
29	パナソニック コンシューママーケティング(株)	103	(株)マルカン	177	スズラン(株)	251	(株)ワイズ
30	ホーユー(株)	104	(有)阿蘇アケアティックス	178	ドギーマンハヤシ(株)	252	日華化学(株)
31	アース製薬(株)	105	住軽アルミ箔(株)	179	ロケット石鹸(株)	253	森永乳業(株)
32	オムロンヘルスケア(株)	106	(株)ドゥーベスト	180	(株)タカマツヤ	254	(株)セイワプロ
33	日清紡績(株)	107	丸紅食料(株)	181	(株)フジボウアパレル	255	小泉成器(株)
34	キュービー(株)	108	丹平製薬(株)	182	(株)コーチョー	256	BRITA Japan(株)
35	イミユ(株)	109	ニプロ(株)	183	片岡物産(株)	257	(株)ウテナ
36	ゾニーマーケティング(株)	110	杏林製薬(株)	184	大島糖(株)	258	エスエスエルヘルスケア ジャパン(株)
37	リス(株)	111	(株)田窪工業所	185	資生堂プロフェッショナル(株)	259	(株)ユゼ
38	テルモ(株)	112	ショウワグループ(株)	186	玉川衛材(株)	260	(株)丹羽久
39	マースジャパンリミテッド	113	天馬(株)	187	栄和(株)	261	東洋佐々木ガラス(株)
40	シックジャパン(株)	114	岩崎工業(株)	188	リブ・ラボラトリーズ(株)	262	(株)アロックス化粧品
41	森下仁丹(株)	115	日本技研工業(株)	189	(株)マルアイ	263	(株)黒ばら本舗
42	ジョンソンエンドジョンソン(株) コンシューマカンパニー	116	(株)テラモト	190	(株)アリミノ	264	(株)メニコ
43	ジェックス(株)	117	平和メディック(株)	191	ユースキン製薬(株)	265	(株)シード
44	(株)桃谷順天館	118	江崎クリコ(株)	192	ジョンソントレーディング(株)	266	(株)創健社
45	福助(株)	119	明治乳業(株)	193	トイレットジャパン インク(株)	267	(株)ディー・イチシー
46	FDK(株)	120	(株)サンコープラスチック	194	常陸化工(株)	268	(株)龍角散
47	加賀ハイテック(株)	121	(株)エージー	195	(株)黒龍堂	269	エムケー精工(株)
48	ロート製薬(株)	122	(株)孔官堂	196	ジェックス(株)	270	(株)T-RexJAPAN
49	(株)ラッキートレンディ	123	パール金属(株)	197	(株)ドクターシーラボ	271	アイリス・ファインプロダクツ(株)
50	(株)シービック	124	柳瀬ワイチ(株)	198	タカラベルモント(株)	272	(株)イーナ
51	白十字(株)	125	(株)リッチェル	199	(株)ミタニ	273	皇漢堂薬品(株)
52	日立化成フルテック(株)	126	(株)サンコー	200	(株)ロロ	274	(株)アラミック
53	フマキラー(株)	127	明和グラビア(株)	201	ヘンケルジャパン(株)	275	リスバク(株)
54	(株)DNPフォトマーケティング	128	エビス(株)	202	アース・バイオケミカル(株)	276	寿工芸(株)
55	(株)井田ラボラトリーズ	129	タイガー魔法瓶(株)	203	水作(株)	277	(株)サンライズ
56	ジュジュ化粧品(株)	130	(株)タダブラ	204	(株)ピアセラボ	278	(株)クナブジャパン
57	(株)柳屋本店	131	ブルジョワ(株)	205	コニシ(株)	279	摩耶堂製薬(株)
58	和光堂(株)	132	(株)小関実業	206	ホッタ(株)	280	ミツワ石鹸(株)
59	(株)リブレイ	133	(株)タニタ	207	はごろもフーズ(株)	281	(株)ティレックス
60	大塚製薬(株)	134	スケーター(株)	208	日清ペットフード(株)	282	VCJコーポレーション(株)
61	祐徳薬品工業(株)	135	山崎産業(株)	209	豊田化工(株)	283	井藤漢方製薬(株)
62	川本産業(株)	136	サン・アルミニウム工業(株)	210	(株)ベッツルート	284	横山製薬(株)
63	(株)pdc	137	不二ラテックス(株)	211	日立マクセル(株)	285	大塚食品(株)
64	(株)ニトムズ	138	イノマタ化学(株)	212	(株)ミルボン	286	(株)フィッツコーポレーション
65	レプロン(株)	139	積水樹脂(株)	213	ナチュラルペットフーズ(株)	287	(株)スマック
66	アズマ工業(株)	140	昭和製薬(株)	214	デビペット(株)	288	養命酒製造(株)
67	(株)オーエ	141	(株)仲和	215	ニッケン文具(株)		
68	カメヤマ(株)	142	イチジク製薬(株)	216	(株)AKAISHI		
69	(株)ナリスアップ コスメティックス	143	ペットライン(株)	217	大幸薬品(株)		
70	住友スリーエム(株)	144	日本食研(株)	218	ニッケベックケア(株)		
71	アイセン工業(株)	145	イメーション(株)	219	エレコム(株)		
72	(株)サンギ	146	アロン化成(株)	220	明治屋商事(株)東京支店		
73	やなぎプロダクツ(株)	147	サンベルム(株)	221	(株)ターキー		
74	アデリア(株)	148	(株)エヌケープロダクツ	222	持田ヘルスケア(株)		ほか、合計340社利用

【公表メーカー：2009年1月末現在】 参加順に記載しております

■ 企業情報



パーク芝浦

- 会社名 株式会社プラネット
- 英文社名 PLANET, INC.
- 主な事業内容 EDI基幹プラットフォームの構築・提供・運用
- 本社 東京都港区海岸3-26-1 パーク芝浦
- 設立 1985年8月1日
- 資本金 4億3,610万円(2009年1月31日現在)
- 従業員数 35名(2009年1月31日現在)
- URL <http://www.planet-van.co.jp>

- 取締役及び監査役(2009年1月31日現在)
代表取締役社長 玉生 弘昌
代表取締役副社長 井上美智男
専務取締役 石橋 光男
取締役 黒岩 昭雄
取締役 田上 正勝
取締役(非常勤) 藤重 貞慶
取締役(非常勤) 石井 貞行
常勤監査役 池井 邦信
監査役(非常勤) 井上 展成
- 執行役員(2009年1月31日現在)
執行役員社長 玉生 弘昌
執行役員副社長 井上美智男
執行役員専務 石橋 光男
執行役員常務 染谷 実
執行役員常務 長井 求
執行役員 黒岩 昭雄
執行役員 田上 正勝
執行役員 山本 浩
- 監査法人 明和監査法人

株主メモ

- 事業年度 : 8月1日から翌年の7月31日まで
- 定時株主総会 : 10月に開催します。
- 基準日 : 定時株主総会の議決権 7月31日
期末配当金 7月31日
中間配当金 1月31日
- 公告の方法 : 日本経済新聞
※ 決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET
(金融商品取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に
関する電子開示システム)にて開示しております。

- 株主名簿管理人
特別口座の : 三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関
- 同連絡先 : 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-232-711(フリーダイヤル)



このマークは株式会社ツバルの森が提供する太陽光発電によるグリーン電力証書の利用を証するものです。株式会社プラネットは、本誌の制作(印刷)時に消費する電力相当をグリーン電力証書を利用することで、環境に配慮した冊子制作を行うとともに、日本における自然エネルギーの普及促進に貢献しています。

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。